

<第 13 回 場合の数>

[基礎事項のチェック]

・順列

(例) 5 人の中から委員長、副委員長の 2 人の委員を選ぶ選び方が何通りあるか考えよう。

①②③④⑤

の 5 人の中から最初に委員長を 1 人選ぶ選び方は 5 通りである。

委員長に①を選んだとすると、副委員長は②③④⑤の中から 1 人選ぶことになるので、4 通りである。

よって、選び方は $5 \times 4 = 20$ 通りとなる。一般に、 n 個の中から x 個を順番に選びだした場合の数を順列といい、 ${}_n P_x$ とあらわすことができる。

$${}_n P_x = \frac{n!}{(n-x)!} = \underbrace{n \times (n-1) \times \cdots \times (n-x+1)}_{x \text{ 個}}$$

[練習問題]

1. 次の値を求めよ。

- ① ${}_8 P_3 =$
- ② ${}_{12} P_4 =$
- ③ ${}_{50} P_1 =$

2. 駅伝で、5 人の走者が全員走るとき、その順番は何通りか。

3. 男子 4 人、女子 3 人の計 7 人が 1 列に並ぶとき、女子 3 人が隣り合う並び方は何通りか。

4. おとな 2 人、こども 4 人の計 6 人が円卓に座って食事をするとき、おとなが向かい合って座る座り方は何通りか。

[基礎事項のチェック]

・組み合わせ

(例) 左のページの例において、委員長、副委員長など関係なく、2人の委員を選ぶ選び方が何通りあるか考えよう。

①②③④⑤

の5人の中から最初に委員を1人選ぶ選び方は5通りである。

1人目の委員に①を選んだとすると、もう1人の委員は②③④⑤の中から1人選ぶことになるので、4通りである。

よって、選び方は $5 \times 4 = 20$ 通りとなるが、ここでは、1人目に①、2人目に③を選んだ場合と、1人目に③、2人目に①を選んだ場合が別々にカウントされている。すなわち、全部の組み合わせについて、ダブりが1つずつある。一般に、 n 個の中から x 個を順番を気にせず選びだした場合の数を組み合わせといい、 ${}_n C_x$ とあらわすことができる。

$$\begin{aligned} {}_n C_x &= \frac{n!}{x!(n-x)!} = \frac{n \times (n-1) \times \cdots \times (n-x+1) \times (n-x) \times \cdots \times 2 \times 1}{x \times (x-1) \times \cdots \times 2 \times 1 \times (n-x) \times \cdots \times 2 \times 1} \\ &= \frac{\overbrace{n \times (n-1) \times \cdots \times (n-x+1)}^{x \text{ 個}}}{x \times (x-1) \times \cdots \times 2 \times 1} \end{aligned}$$

[練習問題]

1. 次の値を求めよ。

- ① ${}_8 C_3 =$
- ② ${}_{10} C_4 =$
- ③ ${}_{50} C_1 =$

2. 男子4名、女子5名の中から3人の委員を選ぶとき

① 性別に関係なく3人を選ぶ選び方は何通りか。

② 男子1人、女子2人を選ぶ選び方は何通りか。

3. 8人のグループをA組3人、B組3人、C組2人の3つのグループに分ける方法は何通りか。